

# 2018年12月期 第2四半期決算説明資料

---

株式会社メディアフラッグ  
東証マザーズ：6067



P3 会社概要

P6 第2四半期業況及び株主優待

P15 フィールド業務稼働件数

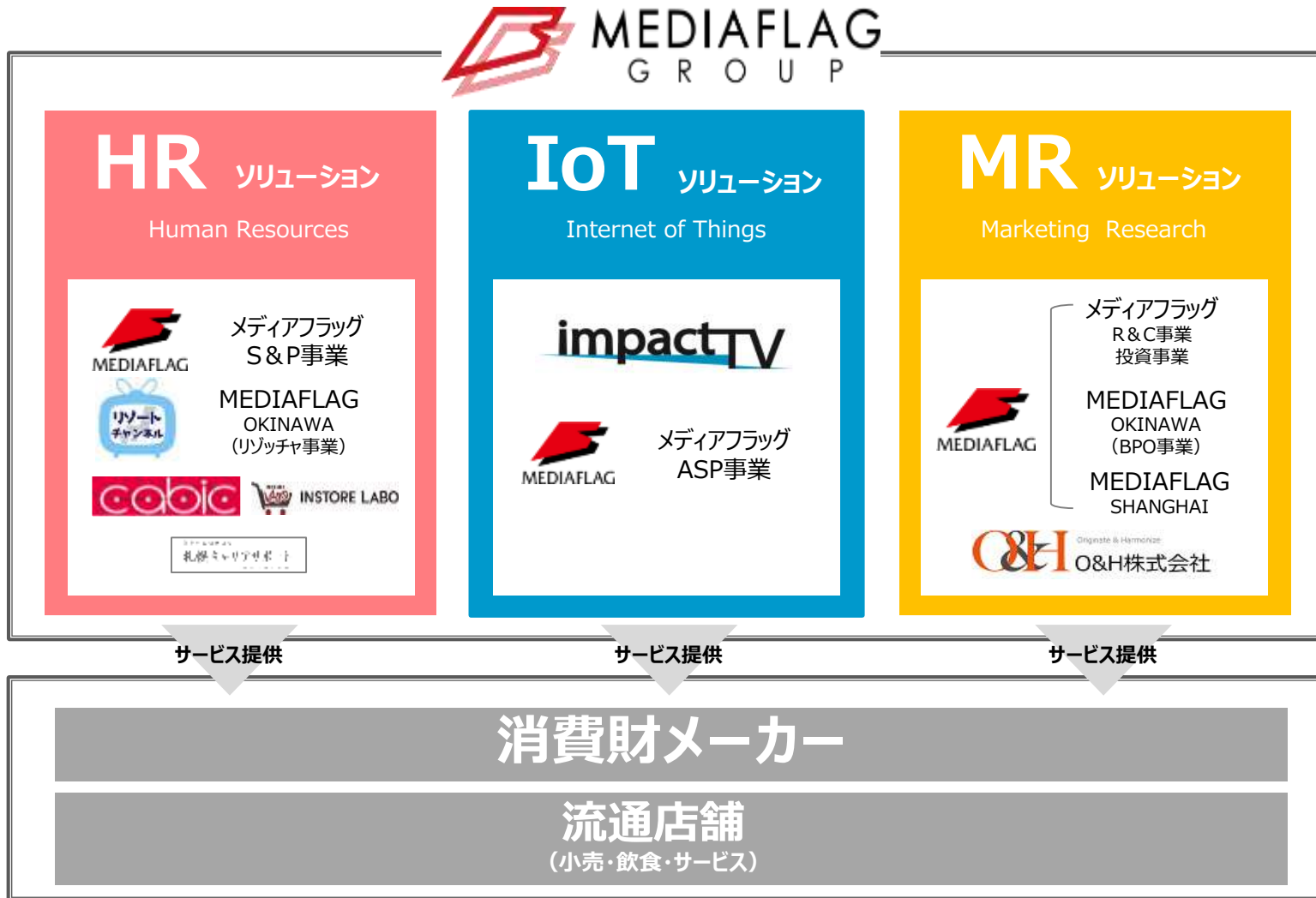
P17 成長戦略

P28 直近のトピックス

# 会社概要

<b>所在地</b>	<p>【本社】 東京都渋谷区渋谷2-12-19 東建インターナショナルビル6F</p> <p>【大阪オフィス】 大阪府大阪市中央区西心斎橋2-4-2 難波日興ビル8階</p> <p>【福岡オフィス】 福岡県福岡市博多区博多駅前3丁目6-12 オヌキ博多駅前ビル6F 605号室</p> <p>【名古屋オフィス】 愛知県名古屋市中区錦3-4-6桜通大津第一生命ビル8F</p> <p>【札幌オフィス】 北海道札幌市中央区南1条西9丁目6-3 札幌CSビル</p> <p>【仙台オフィス】 宮城県仙台市青葉区中央4-10-3 仙台キャピタルタワー2階 212号室</p>
<b>連結従業員数</b>	485名(うち正社員196名)
<b>設立</b>	2004年2月
<b>上場</b> (証券コード: 6067)	2012年 東証マザーズ上場
<b>資本金</b>	351百万円 (2018年6月末)
<b>主要法人株主</b>	株式会社レグス (10.02%) 株式会社博報堂DYH (5.99%)
<b>連結子会社</b>	<p>株式会社MEDIAFLAG沖縄</p> <p>梅地亚福(上海)管理咨询有限公司</p> <p>株式会社impactTV</p> <p>cabic株式会社</p> <p>O&amp;H株式会社</p> <p>株式会社札幌キャリアサポート</p> <p>株式会社INSTORE LABO</p>
<b>関連会社</b>	株式会社MPandC
<b>決算期</b>	12月

今期より、提供ソリューション別セグメント分類に変更。



# 第2四半期業況 及び株主優待

HRソリューション事業におけるラウンダー・推奨販売事業、MRソリューション事業におけるリサーチ・コンサルティング事業が好調に推移した結果、前期比を大きく上回る結果となった。

単位：百万円	前期 第2四半期累計実績(※)	今期 第2四半期累計実績	前期比
売上高	2,451	2,913	118.8%
営業利益 (構成比)	74 (3.0%)	170 (5.8%)	231.3%
経常利益 (構成比)	66 (2.6%)	165 (5.7%)	251.5%
純利益 (構成比)	48 (1.9%)	103 (3.5%)	216.2%

※今期と同じ事業構成での実績と比較するため、前期第2四半期累計実績には前期中に撤退した和菓子製造事業の数値は含まれておりません。

HRソリューション事業及びMRソリューション事業については、高収益案件の獲得に注力し、IoTソリューション事業については、従来の廉価版から高付加価値商材にシフトしたことにより収益率が向上し、全体として期初予算を大幅に上回る結果となった。

単位：百万円	期初予算	①修正予算 (5月8日発表)	②修正予算 (7月26日発表)	第2四半期 累計実績
売上高	2,500	2,500	2,910	<b>2,913</b>
営業利益 (構成比)	50 (2.0%)	110 (4.4%)	170 (5.8%)	<b>170</b> (5.8%)
経常利益 (構成比)	40 (1.6%)	105 (4.2%)	160 (5.4%)	<b>165</b> (5.7%)
純利益 (構成比)	25 (1.0%)	35 (1.4%)	100 (3.4%)	<b>103</b> (3.5%)

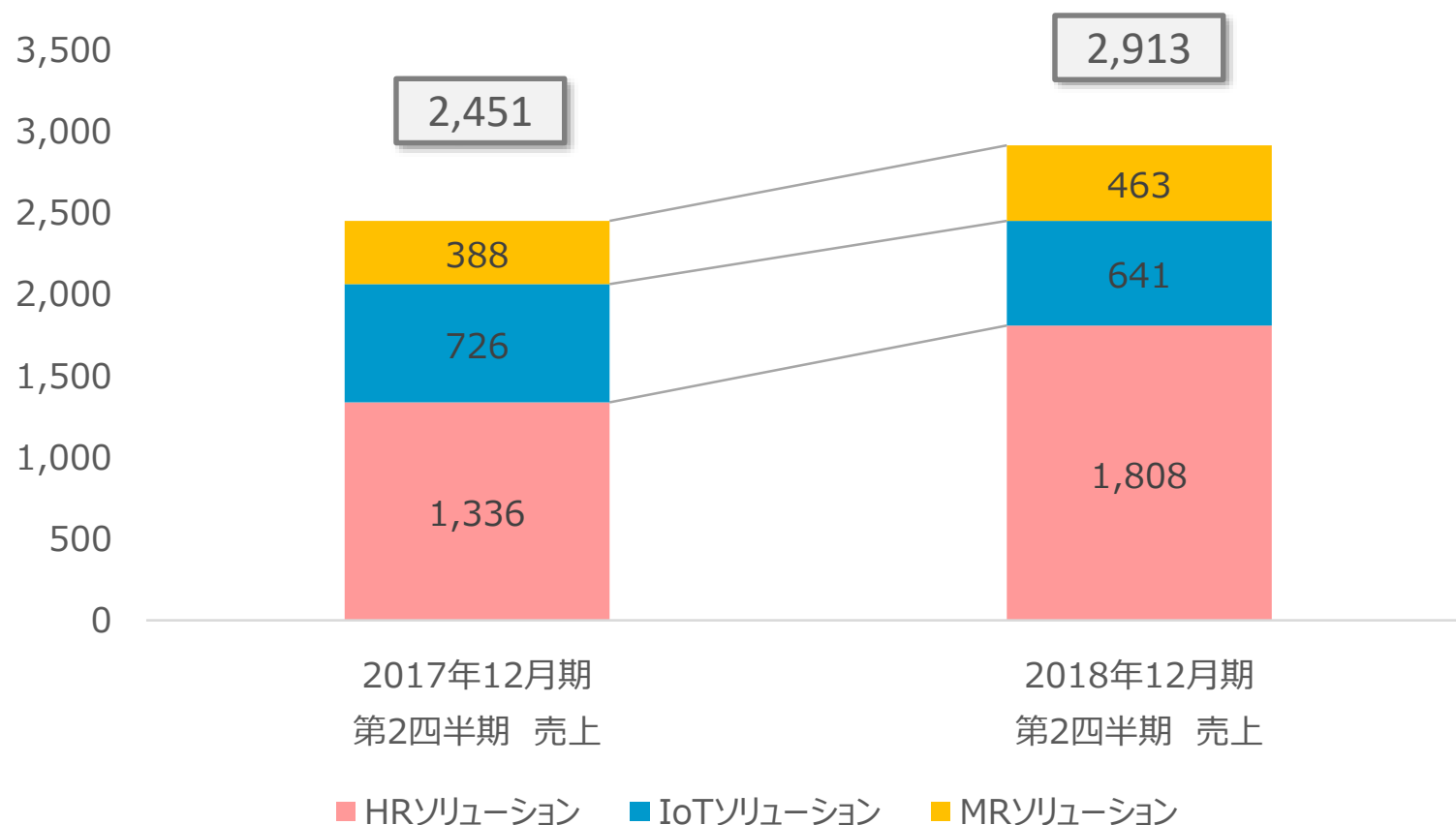


昨年後半から引き続き受注が好調に推移し、また高収益案件の獲得に集中したことにより、第2四半期の期初利益予算を大きく上回った。

単位：百万円	今期 通期 予算	今期 第2四半期累計実績	進捗率
売上高	6,200	2,913	47.0%
営業利益 (構成比)	230 (3.7%)	170 (5.8%)	73.9%
経常利益 (構成比)	210 (3.4%)	165 (5.7%)	78.6%
純利益 (構成比)	115 (1.9%)	103 (3.5%)	89.6%

HRソリューション事業におけるラウンダー・推奨販売事業、MRソリューション事業におけるリサーチ・コンサルティング事業が好調に推移し、全体売上进行を牽引した。

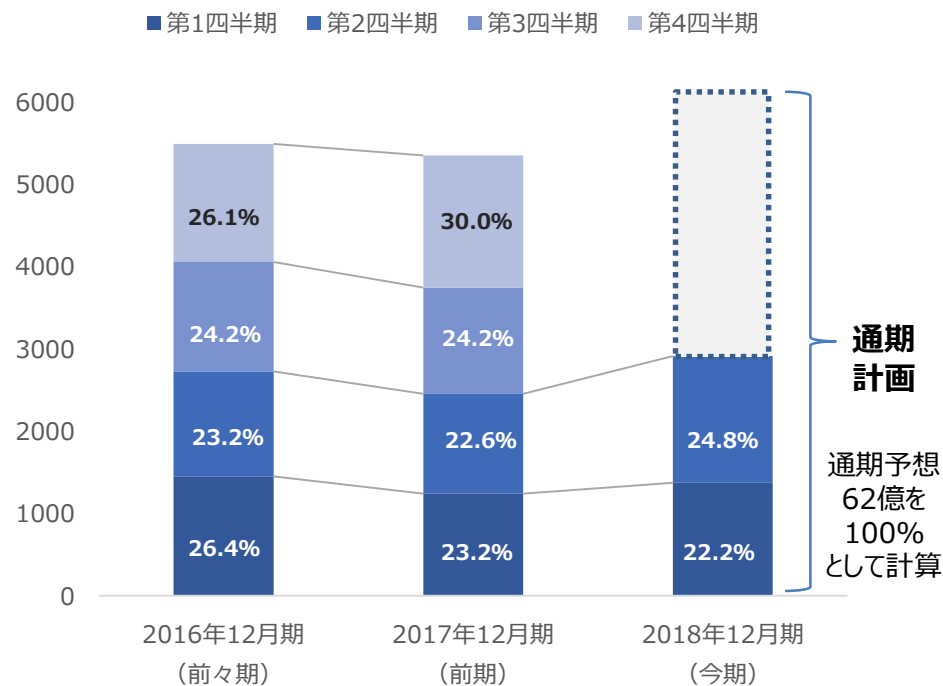
単位：百万円



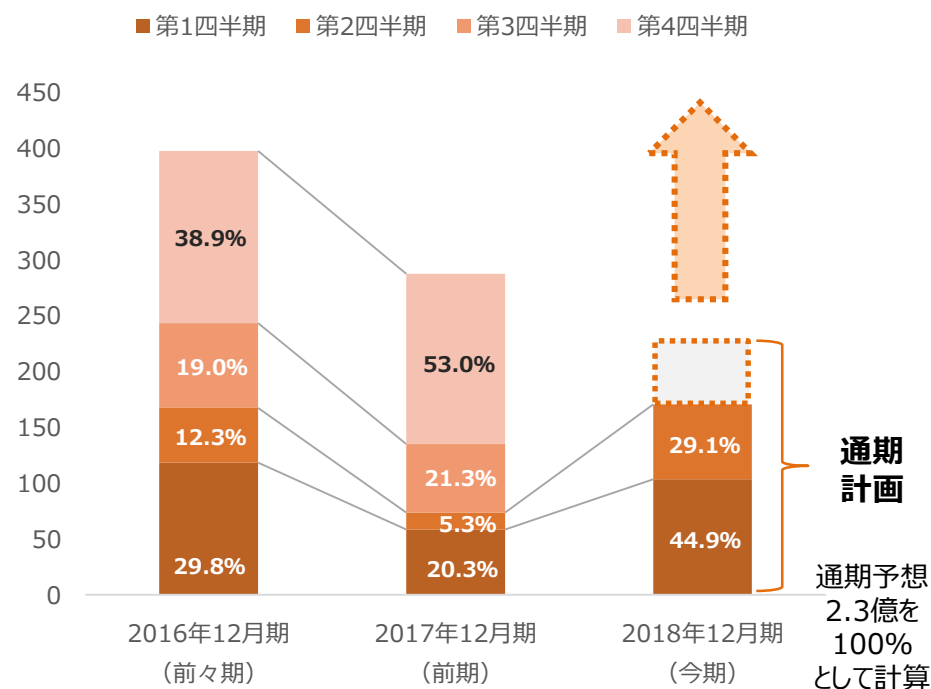
※和菓子製造販売事業の数値は含まれておりません。

上期の進捗率を見ると、特に営業利益が例年よりも高くなっており、この傾向は下期も継続する予定。  
 通期業績予想については現在精査中。引き続き、計画以上のトレンドで推移している。

通期【売上高(予想)】



通期【営業利益(予想)】



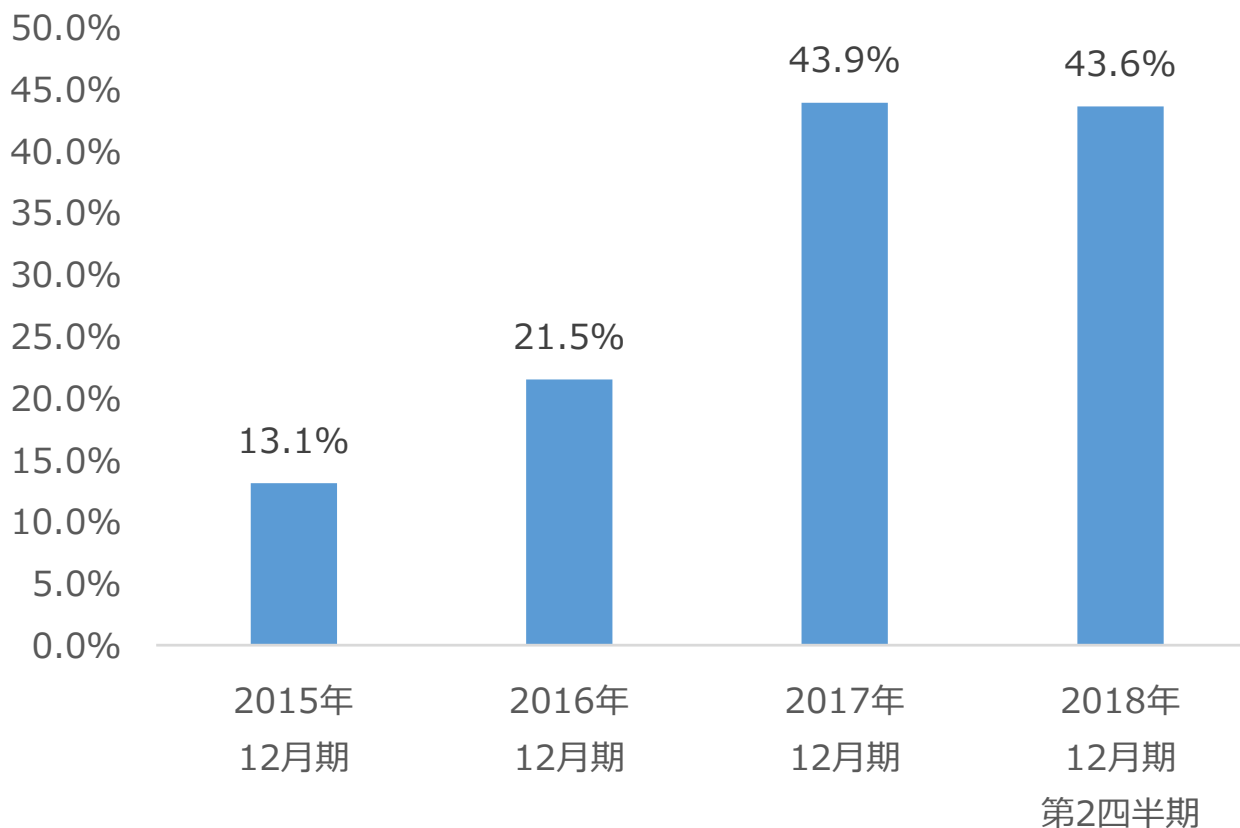
## 2018年12月期 第2四半期 貸借対照表（前期比）

- 現預金増（+593百万円）による流動資産の増加
- 長期借入増（+226百万円）による固定負債の増加  
（有利子負債：前期末 1,380百万円→今期第2四半期 1,554百万円（+174百万円））

	前期末		今期2Q		増減
	(百万円)	構成比	(百万円)	構成比	
流動資産	2,865	80.6%	3,273	83.2%	408
固定資産	689	19.4%	652	16.6%	▲ 37
資産合計	3,555	100.0%	3,935	100.0%	380
流動負債	1,255	35.3%	1,282	32.6%	27
固定負債	723	20.4%	919	23.4%	196
負債合計	1,978	55.7%	2,201	55.9%	223
純資産合計	1,576	44.3%	1,734	44.1%	158
負債・純資産合計	3,555	100.0%	3,935	100.0%	380

自己資本比率は前期末以降、安定して推移している。  
安定した財務基盤の下、更なる収益の拡大に向け、新規事業開発や店頭販促関連事業のM & A 案件に積極投資予定。

### 【自己資本比率】



2018年3月6日 株主様専用「メディアフラッグ・プレミアム優待倶楽部HP」を開設  
当社株式への投資魅力を高め、長期間保有していただくことを目的とする。

MARCH 2018  
SITE OPEN  
2018年3月上旬  
サイトオープン予定

MEDIAFLAG  
メディアフラッグ  
プレミアム優待倶楽部

1,000種類以上の優待商品と交換！

株主優待ポイントに応じた  
商品への交換ができます

## プレミアム優待倶楽部 運営企業

株式会社ウィルズ(平成16年10月設立)  
代表取締役社長CEO 杉本光生  
資本金2億7335万円、従業員30名

【東京本社】  
東京都港区虎ノ門3-2-2 虎ノ門30森ビル2F

## 保有株式数に応じた株主優待ポイントを進呈

株主優待ポイント表

保有株式数	進呈ポイント数 ※付与率
500株～599株	3,000point
600株～699株	5,000point
700株～899株	6,000point
900株～999株	8,000point
1,000株～1,999株	10,000point
2,000株～2,999株	12,000point
3,000株～4,999株	30,000point
5,000株以上	50,000point

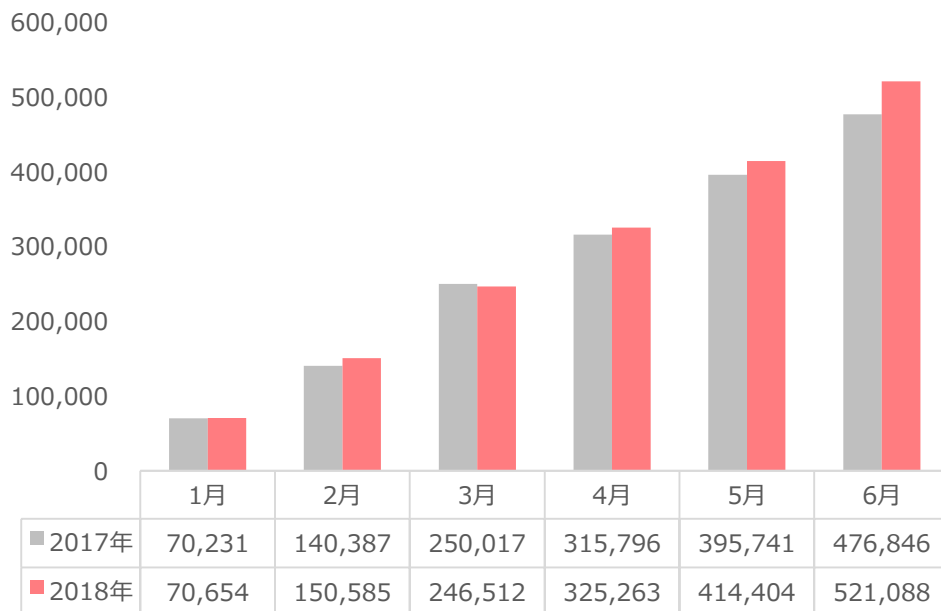
株主様が保有する株式数及び保有期間に応じ、株主優待ポイントを進呈いたします。  
株主様の保有するポイント数に応じて、お米やブランド牛などのこだわりグルメ、スイーツや飲料類、銘酒、家電製品、  
選べる体験ギフトなど特設サイトに掲載されている1,000点以上の商品からお好みの商品をお選びいただけます。

# フィールド業務稼働件数

HRソリューション事業のラウンダー・販売員派遣・推奨販売の稼働件数が順調に推移し、全体としては前年を上回る結果となった。

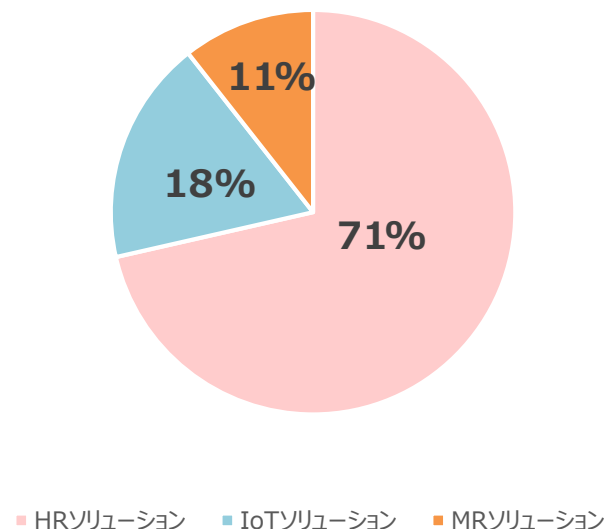
累計稼働件数推移

単位：千件



ソリューション別 累計稼働件数

(2018年1月～6月までの累計)

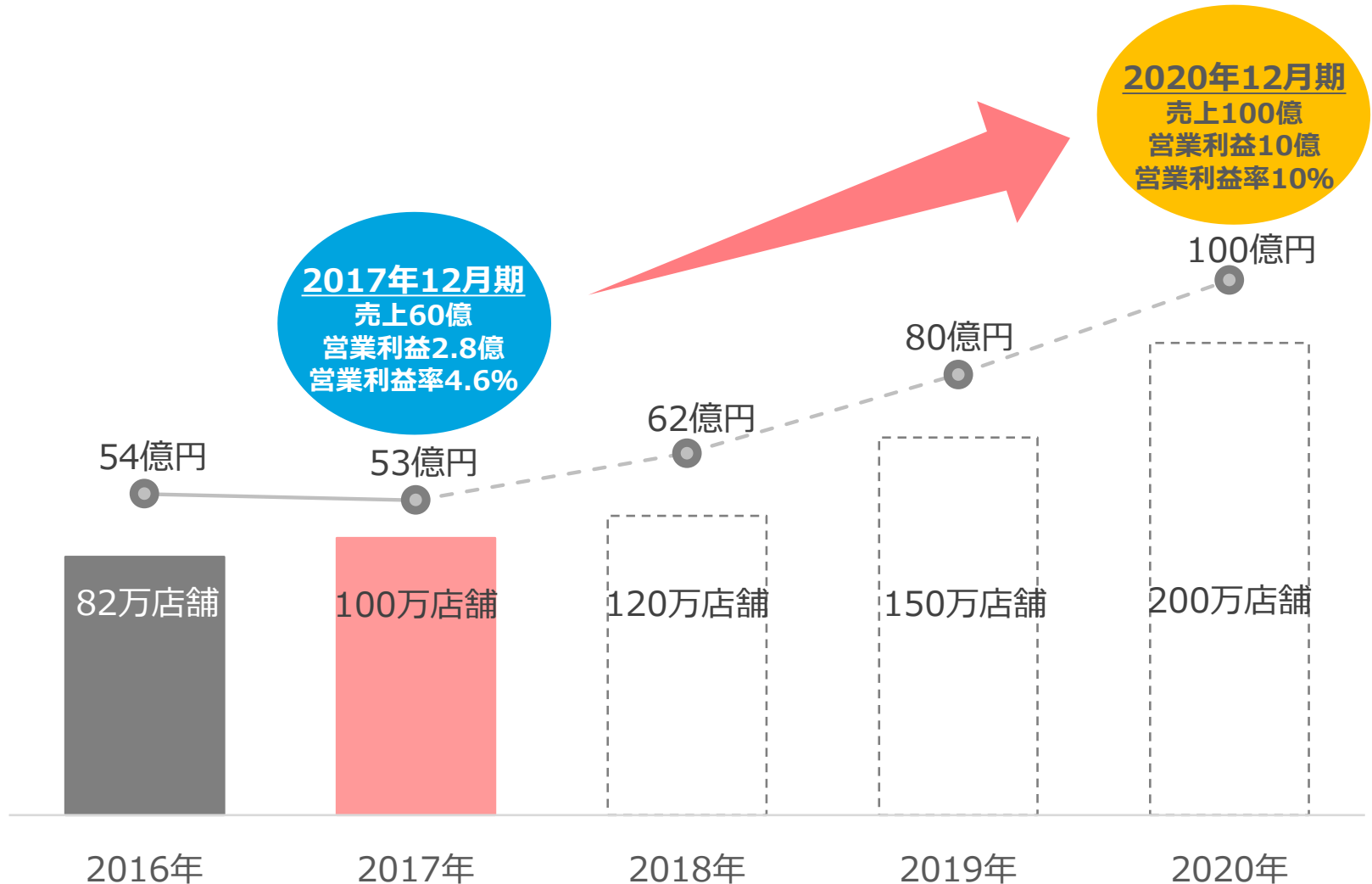




# 成長戦略

# 今後の成長予測

昨今の人材難・働き方改革・ショールームとしての店頭重視志向を鑑みると、  
私たちがポジショニングする『店頭実現アウトソース領域』は今後大きく成長が見込める。

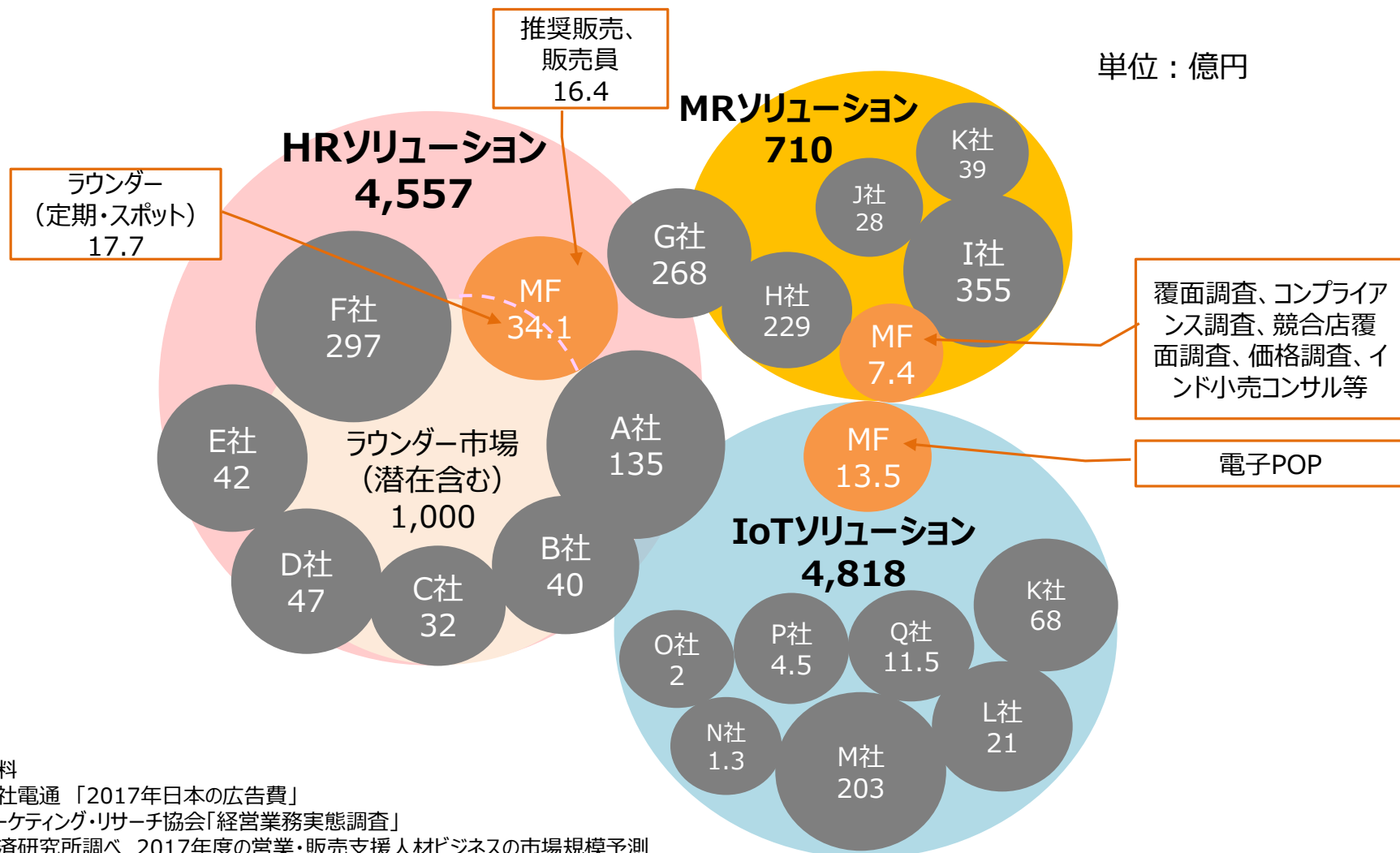


※グラフにおける売上額は、主要事業売上のみをピックアップし表現しております

■ 巡回店舗数    ● 売上

# セグメント毎の推定市場規模

HR・IoT・MRソリューションの各市場を合わせて1兆円の市場規模と推定。

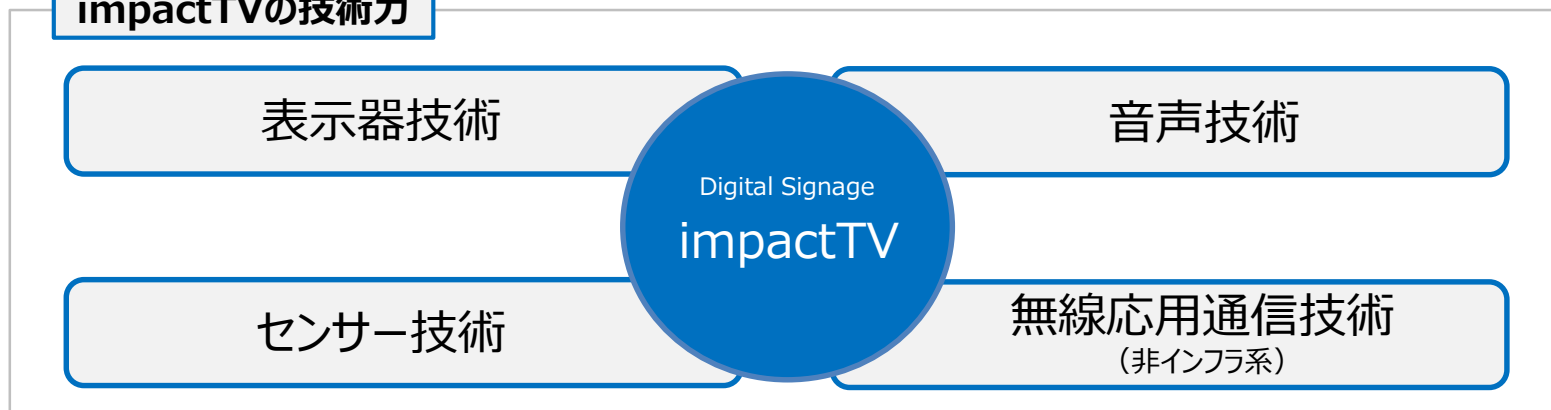


参考資料  
 株式会社電通 「2017年日本の広告費」  
 日本マーケティング・リサーチ協会「経營業務実態調査」  
 矢野経済研究所調べ 2017年度の営業・販売支援人材ビジネスの市場規模予測  
 野村総合研究所調べ 2017年のIoT市場規模予測

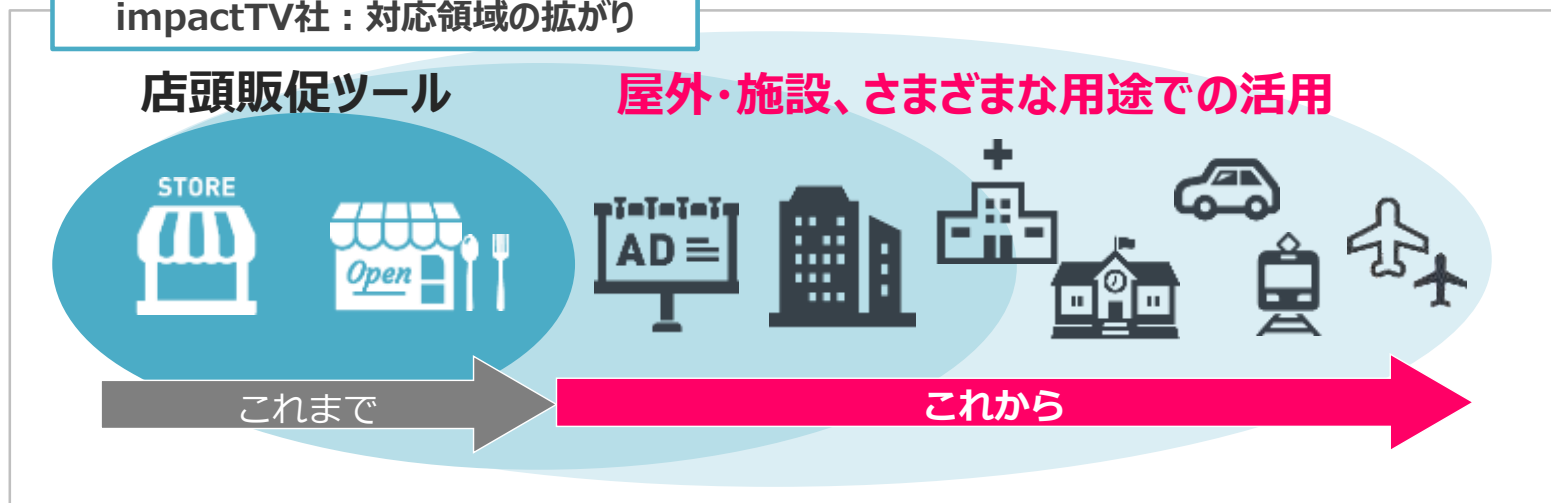
# サイネージ市場での成長戦略：対応領域の拡大

デジタルサイネージを構成する最新技術や海外生産の知見を応用し、  
低コストかつ独自の製品づくりが可能な体制を構築。  
今後は店頭販促ツールに限らず、クライアントの幅広いニーズに対応していく。

## impactTVの技術力



## impactTV社：対応領域の拡がり



# サイネージ市場での成長戦略：PISTA（フィールドトラッキングソリューション）

人感センサー搭載端末、トラッキングプログラムを自社開発し、  
棚前の消費者行動や基本属性を捕捉  
マーケティングデータとして活用できるようAIDM(A)の切り口でデータを保持。

	←----- センサーの検知範囲 ----->	
Tracking	売場を通行する (総通行人数)	
Attention	棚に顔を向ける (顔検出数)	
Interest	立ち止まる (注目時間 2秒以上)	
Desire	商品前で滞留する (注目時間10秒以上)	
Memory	商品情報を入手する (タッチ検索)	
Action	商品情報を手に取る (バーコード利用)	
Buy		

### 属性も捕捉

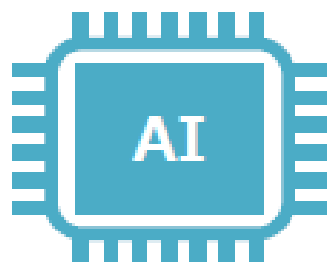
画面はイメージです。

### 棚前の消費者行動の定量データ

- ・棚前通行人数
- ・注視者（顔認識対象者）の性別
- ・注視者（顔認識対象者）の年代
- ・注視者（顔認識対象者）の注目時間

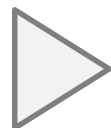
impactTV「フィールド・トラッキング・ソリューション PISTA」(特願2015-154398)

## 対話型AIをIoTサイネージに搭載 Aiを活用した新たな棚前コミュニケーションツール。



### 対話型AI

対話型AIとは  
高度な自然言語処理機能  
を有するマルチモーダル対話  
システムです。  
Aiによるユーザーの発話理解  
と自動応答を可能にします。



動画 / スライドショー

動画 / スライドショー

顔検知

#### 声掛け / 商品案内

こんにちは！  
こちらの商品如何でしょう

ダイドレ

ヒント  
長文テキスト等

#### 滞留を促す対話

- ニーズの引き出し
- 問いかけ
- 商品の紹介

おすすめ商品

ヒント  
長文テキスト等

#### キャンペーンへ誘導

只今キャンペーン実施中  
です。QRコードより～

キャンペーン情報

ヒント  
長文テキスト等

お客様属性情報 / 対話ログの収集・分析

サイネージ注視者のスマホに反応  
言語設定を読み取り、母国語に合わせたコンテンツに切り替え。



**PISTA BB**  
field tracking solution

店外の消費者行動を解析し、  
新たな棚前体験を創出するIoTサイネージ

日本語 → 中国語  
スマホに  
反応して切替え

JA EN CN KO  
棚前の消費者のスマホに反応して自動で表示切り替え

いらっしゃいませ Welcome 欢迎光临 어서 오세요

インバウンド対応にも最適！  
棚前の消費者に合わせたコンテンツを配信

消費者がスマートフォンで利用している言語に合わせて、自動でコンテンツを切り替えます。その他任意のユーザーセグメントによるコンテンツ切り替えも可能です。

JA CN

## PISTA・対話AI・Beaconテクノロジーを活用したサイネージを起点とした店頭広告モデル。

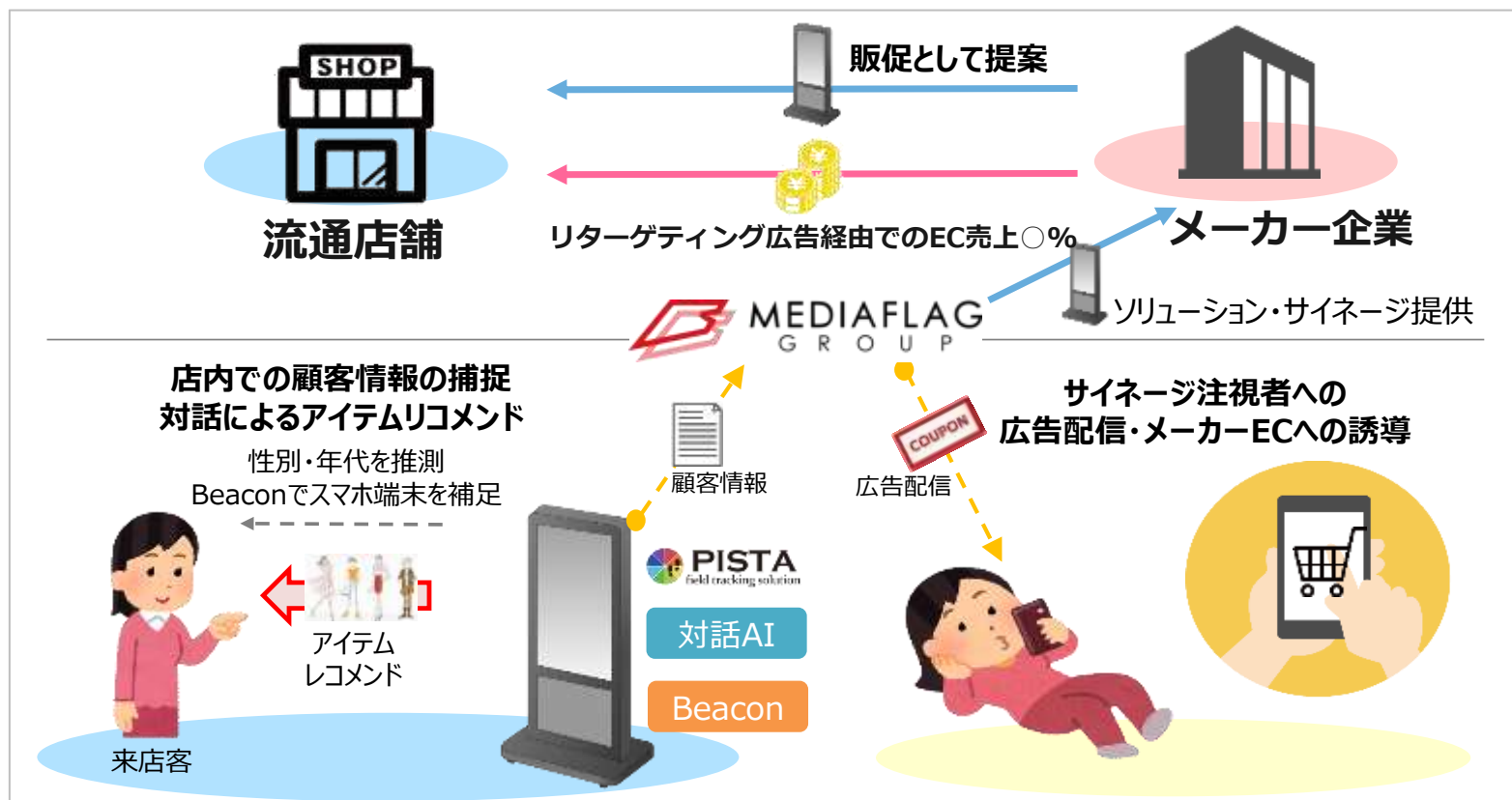
店舗・店内

WEB・SNS

サイネージ注視者へのリコmend

注視者への広告配信  
メーカーECに誘導

広告経由でのEC売上を  
流通とシェア





サイネージ一体型什器の販売促進  
クリエイティブカ×サイネージ開発力  
両社の得意領域を活かし、事業拡大を図る。



INSTORE LABO

×



什器・販促物制作

デジタルサイネージ



本社渋谷オフィス・大阪オフィスにて内覧会を開催。

10日間で来場227社。最も注目を集めたのはBeacon・センサー連動サイネージ。

## <実施会場>

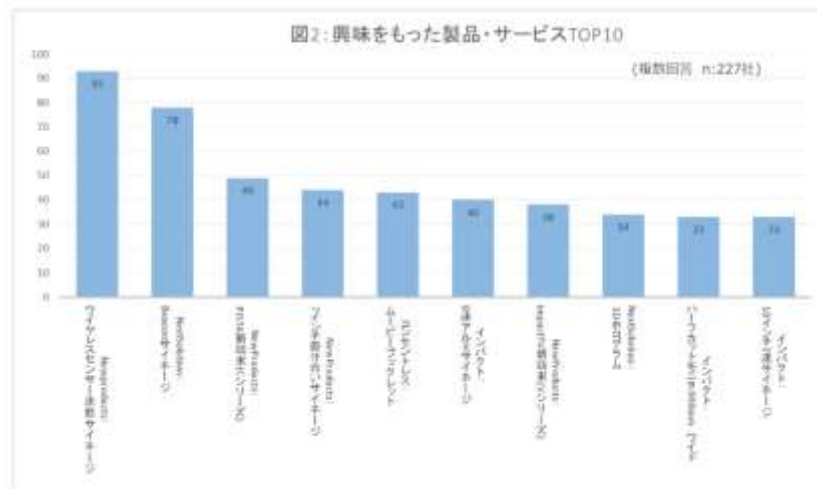


渋谷オフィスにて



大阪オフィスにて

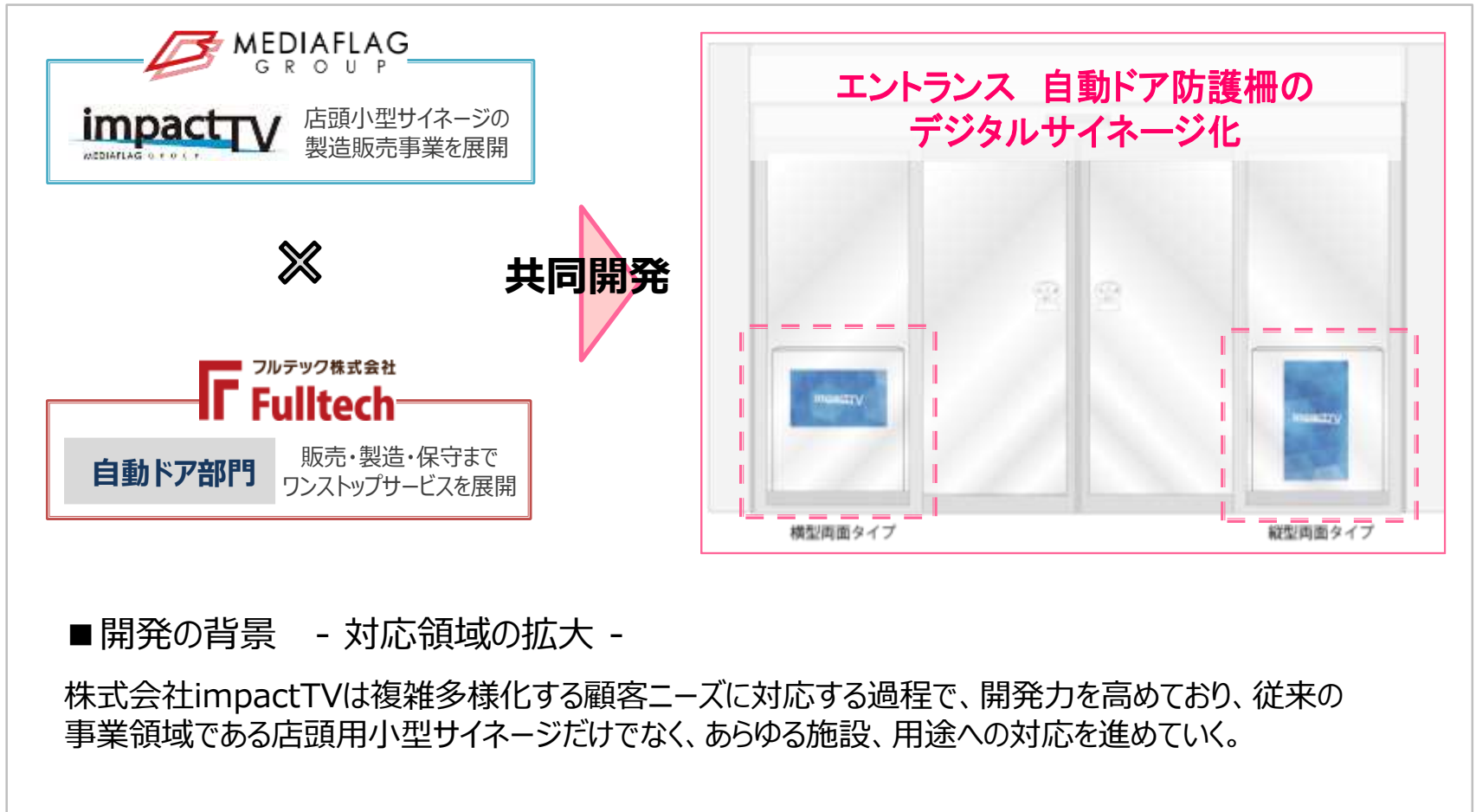
## <来場者アンケート結果>



## <展示カテゴリ内容>

- ・「事例・デモ(タッチ・人感・縦型)」  
棚前の消費者を惹きつけコミュニケーションを実現するコンテンツ活用事例
- ・「NextSolution」  
AI対話型、スマホ連動型など次世代型開発中サイネージ
- ・「NewProducts/カスタマイズ」  
高輝度縦型やセンサー連動、隣同士で掛け合うサイネージなど
- ・「デモ・構想」  
サイネージ活用だけでなく、棚前の消費者行動をデータ化しマーケティングに資する情報を提供するフィールドトラッキングや、顔認識による属性コンテンツ出し分け機能のデモ
- ・「映像事例(人感/業界別価格別)」  
人感センサー活用、業界別価格別の映像事例
- ・「インパクト」  
リサイズモニターや8画面連動サイネージ等アイキャッチ性を高めた製品
- ・「コンセントレス」  
音声POPやLEDPOP、冊子型ムービープレイヤー等、電源不要なツール
- ・「什器」  
当社サイネージを組み込んだオリジナル紙器・什器

自動ドアにおけるトータルソリューションを展開しているフルテック株式会社とフィックスガードサイネージの共同開発・販売を目的とした業務提携を締結。




# 直近のトピックス

## 株式会社MPandCがセガサミーグループの傘下へ。

平成30年6月19日 株式の一部をJMSユナイテッドへ譲渡

平成30年6月19日 MFGとJMSユナイテッドとの業務提携



平成30年6月19日

各 位

会社名 株式会社メディアフラッグ  
 代表者 代表取締役 福井 康夫  
 (コード番号：6067 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役副社長 寒河江 清人  
 (TEL. 03-5464-8321)

連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ

当社は平成30年6月19日開催の取締役会において、ジェイエムエス・ユナイテッド株式会社（以下、「JMS社」と言います）に対し、当社連結子会社である株式会社MPandC（以下、「MPandC」と言います）の株式を譲渡することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

MPandCは、スポーツを軸とした新たな仕組みを構築することで、日本の明るい未来創りに貢献することを企業理念とするスポーツビジネスの総合マネジメント会社として、平成25年に設立いたしました。MPandCは独自のネットワークを活かした自治体・民間企業向けのスポーツコンサルティングの提供、現役のアスリートをはじめとするスポーツ人材の価値を最大限に引き出すことを目的とした人材マネジメントを行うなど、スポーツビジネスにおいて様々な角度から価値を提供し、幅広く展開してまいりました。

株式譲渡に至った理由といたしましては、MPandCの株式譲渡先であるJMS社は、総合エンターテインメント企業であるセガサミーホールディングス株式会社の100%連結子会社であり、MPandCはJMS社の子会社となることで、JMS社をはじめとするセガサミーグループの持つスポーツビジネスにおける豊富なノウハウ、ネットワークを通じて、更なる収益の拡大が期待できるためであります。

また、今回の株式譲渡によりMPandCは当社の関連会社となりますが、当社はJMS社と共にMPandCの更なる成長支援を継続していくとともに、JMS社及び当社が展開する人材サービス事業において両者の持つ強みを共有し、協業することでより一層の事業拡大を実現し、当社グループ全体の成長に繋げていく所存です。

～両社人材サービス事業の相互補完により、成長スピードを速める～

### ジェイエムエス・ユナイテッド株式会社と業務提携

流通・サービス店舗に特化した、フィールドマーケティングソリューションを提供する株式会社メディアフラッグ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 福井康夫、東証マザーズ・証券コード：6067、以下「当社」）は、このたび、セガサミーホールディングス株式会社（東証1部・証券コード：6460）の子会社 ジェイエムエス・ユナイテッド株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：秋庭 孝俊 以下「ジェイエムエス・ユナイテッド」）と両社の人材サービス事業における更なる成長を目的とした業務提携を致しましたのでお知らせします。

主に消費財メーカーの販促実現支援事業として  
ラウンダー・販売員派遣・ショップ委託運営を原簿



#### HR ソリューション

Company	Service
WIDON	メディアフラッグ S&S事業
MEDIAFLAG Oshima (100%子会社)	ラウンダー
Cubic株式会社	販売員派遣
株式会社エヌキャリアサポート	推薦販売
株式会社 INSTORE LABO	ショップ委託運営

コールセンターをはじめとしたBPO、人材、システム、エンタテインメントと、総合的なビジネス・ソリューションを提供



#### 人材 サービス

Company	Service
J-NEXT ジェイネクスト株式会社	人材紹介・派遣
	業務所紹介
	短期イベント・SP

＜業務提携の目的＞

1. 拠点空白地での協業
2. 登録人材の相互供
3. 得意領域での協業 (店頭販促・メディカル)

◆ ジェイエムエス・ユナイテッド株式会社 会社概要

社 名：ジェイエムエス・ユナイテッド株式会社

事業内容：コールセンターをはじめとしたBPO、人材、システム、エンタテインメントと、総合的なビジネス・ソリューションを提供。

資本金：100百万円(平成29年12月末日現在)

代表者：代表取締役社長 秋庭孝俊

本社所在地：東京都新宿区新宿2丁目13-12 住友不動産新宿御苑ビル5F

Web URL：http://www.jmscom.jp/

2018年10月1日 事業拡大のため大阪オフィスを移転予定。

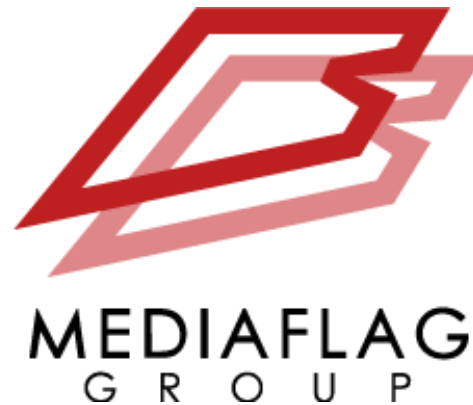


所在地：大阪府大阪市北区堂山町1-5 三共梅田ビル 5F  
交通：大阪駅(梅田駅)より徒歩7分

## 免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的  
事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来  
に関する見通しであり、既知または未知のリスク及び不確定性並び  
にその他の要因が内在しており、実際の業績とは大幅に異なる結果  
をもたらす恐れがあります。これらの記述は本プレゼンテーション  
資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境によって当社の業  
績に影響がある場合、将来予想に関する記述を更新して発表する義  
務を負うものではありません。また、本資料に記載されている当社  
および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報な  
どから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するも  
のではありません。

「お店を元気に、日本を元気に！」



お問い合わせ **株式会社メディアフラッグ**

TEL : 03-5464-8321    FAX : 03-5464-8322    e-mail:info@mediaflag.co.jp    <http://www.mediaflag.co.jp/>